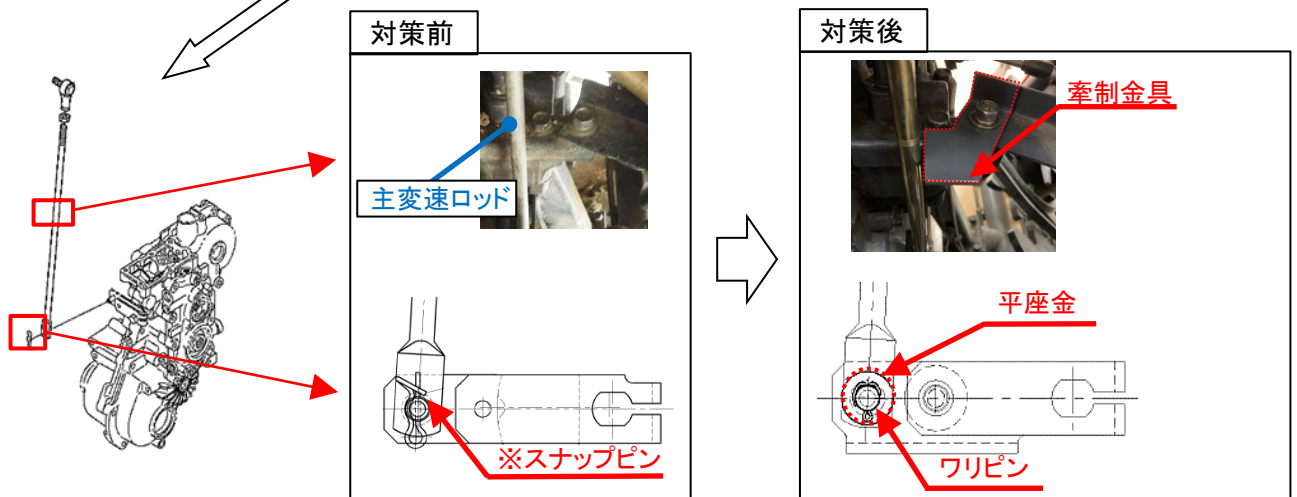
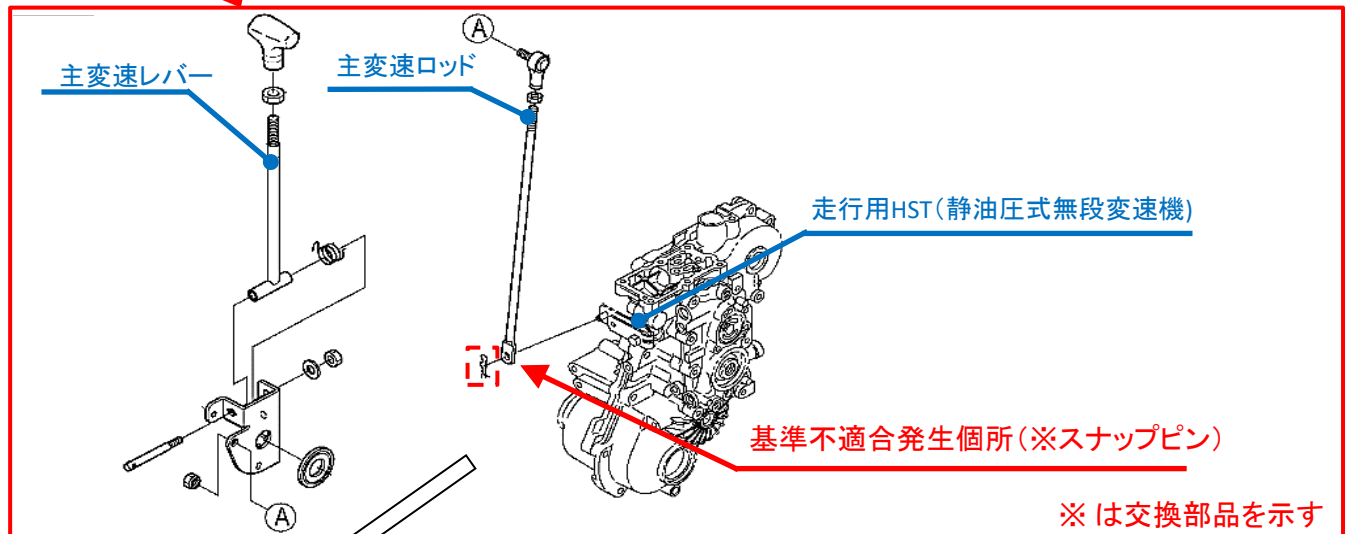


改善箇所説明図①



注：※は交換部品
 □は追加部品を示す

不具合内容

動力伝達装置において、主変速レバーに繋がった主変速ロッドと走行用HST(静油圧式無段変速機)を連結するピンの選定が不適切でスナップピンによる連結としたため、ワラ等の引っ掛けでスナップピンが抜ける場合がある。そのため、そのまま使用を続けると、主変速ロッドがHSTから外れ、最悪の場合、主変速レバーを中立位置にしても、イグニッションキーを“OFF”にしなければ、車両が停止しないおそれがある。

改善の内容:

全車両、主変速ロッドのHST抜け方向への動きを牽制する金具を追加し、HSTと連結するスナップピンをワリピンへ変更し、平座金を追加する。

識別:

使用部品の違いで識別可能。

【対策前】・主変速ロッドとHSTの連結にスナップピンを使用。

【対策後】・主変速ロッドとHSTの連結にワリピンを使用。